



筑豊トライ

NO.23

2018年5月15日

発行者：JR九州労組中央本部筑豊支部

発行責任者：阿萬一秀 編集責任者：水野祐一

支部拡大分会代表者会議を開催

筑豊支部は4月23日、支部事務所において、第1回拡大分会代表者会議を開催した。(=写真下=) 会議には、本部より鎗光総務財政部長、田川市議の石松議員を来賓として迎え、執行部、各分会代表者8名が出席。

冒頭、執行部を代表して阿萬委員長が挨拶に立ち、支部大会以降の各種取り組みへの理解と協力に対して謝辞を述べた上で、ベースアップの実施や諸労働条件の改善（嘱託再雇用社員の賃金水準の向上や第二基本給の撤廃等）にむけて取り組んだ2018春闘の成果を報告した。

続いて、水野書記長が、支部大会以降の活動経過と次期支部大会までの当面する活動方針（案）、暫定予算（案）を提起。出席者からの意見等により活動方針（案）を補強したうえで、今後、提起した活動方針に基づき取り組むことを、出席者全員で意思統一した。



また、執行委員の異動等により

以下の特別執行委員の追加を確認した。

- ・ 戸高 秀博（直方運輸センター）
- ・ 井口 寛之（直方運輸センター）
- ・ 中村 政和（直方運輸センター）

新体制で頑張ります。ご協力をお願いします！！

第89回メーデー

4月28日直方市遠賀川河川敷において、約1000名が参加した第89回メーデーが開催された。長時間労働の撲滅やディーセント・ワークの実現を目指すメーデー宣言・スローガンを採択し団結と連帯を確認した。

筑豊支部からは家族を含め、11名が参加し、閉会後の福引抽選会での豪華景品の当選に期待を込めていましたが、残念ながら当選者はありませんでした。

次回のメーデーまで楽しみに！



**団結
ガンバロー！**

